

2022年度（44期） 事業計画書

自：2022年4月 1日

至：2023年3月31日



公益財団法人 関西盲導犬協会

京都府亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 18-2

公益財団法人関西盲導犬協会

2022年度（第44期）事業計画書 （2022年4月1日－2023年3月31日）

はじめに

本年度も新型コロナの感染状況ならびにそれによる社会・経済活動への影響等が見通せないことから、臨機応変に対応しつつも、本計画の達成に向け各事業を推進する。

1. 公益事業部門

1 - 1. 盲導犬および視覚障がいに関する事業

（1）盲導犬貸与計画

- ①本年度は10頭の盲導犬を視覚障がい者に貸与する。
- ②盲導犬使用に関心をもつ視覚障がい者への対応を強化するとともに、他団体等にも働きかけ、新規希望者の獲得につなげる。

（2）盲導犬ユーザーへのケア（フォローアップ）

- ①フォローアップ体制の再編作業を継続する。
- ②盲導犬に対する予防的医療費の助成を継続する。
- ③引退を控えた盲導犬に対する健康診断を継続実施する。

（3）犬の育成・ケア

- ①子犬45頭を上限に、パピープログラムに投入するための繁殖を行う。
- ②AGBN（Asian Guidedog Breeding Network）をはじめとする、国内外の協力先と連携し、繁殖業務の向上を図る。
- ③凍結精液を利用した繁殖を継続する。
- ④ワクチン接種費用を含むリタイア犬への医療費補助を継続する。
- ⑤京都市獣医師会と連携し、協会所有犬の健康管理体制を継続する。
- ⑥訓練犬の頭数不足が想定される場合には、他の補助犬育成協会から繁殖犬あるいは訓練犬の導入を図る。

（4）職員の採用

訓練士候補者として正規職員1名を採用する。

（5）訓練部職員のスキルアップ

- ①認定NPO法人全国盲導犬施設連合会が主催するセミナーならびに研修会へ職員を派遣する。
- ②訓練士1名の盲導犬歩行指導員資格取得を目指す。

（6）盲導犬貸与委員会

公正な盲導犬貸与と盲導犬ユーザーサービスを実施するため、第三者委員と職員で構成する盲導犬貸与委員会を月1回開催する。

（7）フレンドドッグ活動

- ①亀岡市の委託による保育園等への訪問活動を実施する。
- ②施設のみならず会社あるいは個人宅への訪問など活動の範囲拡大を図る。

（8）調査研究

京都大学大学院文学研究科との共同研究を継続する。

公益財団法人関西盲導犬協会

1 - 2. 相談事業

(1) 苦情ならびに相談に関する対応

盲導犬ユーザーからの相談や苦情、一般市民からの盲導犬に関する相談や苦情に対して、担当職員、フォローアップ担当者、第三者委員が連携して迅速な対応を図る。

(2) 他機関との連携

他団体の盲導犬に関する苦情に対して、全国盲導犬施設連合会と連携のうえ、行政窓口への報告を行い、早期解決を図る。

1 - 3. 啓発普及事業

(1) 啓発普及活動

- ① コロナの状況に応じて従来方法あるいはオンラインで月1回の見学会を実施する。
- ② 講演等のオンライン化を検討し実施する。
- ③ 機関誌「ハーネス通信」を年4回発行する。
- ④ ホームページやSNSを通じての情報発信を継続する。
- ⑤ 行政ならびに視覚障がい者団体等と連携した啓発普及活動を継続する。

(2) 協会主催・共催イベント

- ① 「盲導犬 Love's フェスタ」をオンライン版のオープンデーとして4月29日に実施する。
- ② 「慰霊の日」は従来方法あるいは代替方法により開催する。
- ③ 「ボランティアズ・デー」は、新型コロナウイルスの感染状況により開催を検討する。
- ④ 京都府視覚障害者協会をはじめとする各種団体との共催イベントに参加する。

2. 管理部門

(1) 財源確保に関する取り組み

- ① 賛助会員数ならびに募金箱設置数の増加を図る。
- ② 街頭ならびにイベントでの募金活動はコロナの感染状況を見極めて実施する。
- ③ クラウドファンディング、ホームページ、SNSを通じた寄付募集を推進する。
- ④ ネット募金やキャッシュレス決済による寄付方法を検討し導入する。

(2) 事務職員の採用

有期契約職員1名を管理部門の正規職員として採用する。

(3) 支援者管理システムの導入

新たな支援者管理システムを導入し、事務作業の効率化を図る。

(4) 労働環境の整備

必要に応じて就業規則の改定や労務管理方法等を見直す。

3. 施設整備ならびに備品購入等

(1) ホームページの改訂

必要に応じてホームページ内容を改訂する。

(2) 施設の補修

老朽化による不具合箇所等、必要に応じ施設の補修を行う。

公益財団法人関西盲導犬協会

4. その他

(1) 職員の配置

部門	所属・役職	正職員数	有期契約職員	訓練士・指導員資格取得年
管理	所長	1		1999年（指導員）
	経理	1		
	渉外	2		
	事務（データ管理）	1		
	募金箱回収		1	
公益事業	訓練部長 （歩行指導員兼任）	1		2002年（指導員）
	盲導犬歩行指導員	2		2014年、2016年
	盲導犬訓練士	2		2021年、2022年
	訓練担当	1 ^{※1}		
	パピー	1		
	繁殖	1		2008年（訓練士）
	木香テラス ^{※2}	2	1	2008年、2011年（訓練士）
	普及啓発部長	1		2002年（指導員）
普及啓発			2	
計		16	4	

※1 2022年度採用予定

※2 木香テラスは、犬管理棟の名称

(2) 施設について

①施設の場所

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 18-2

②敷地面積

亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 18-2 (5,715.71 m²)

亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 18-3 (2,486 m²)

亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 18-4 (393 m²)

亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷 24-2 (105.98 m²)

③建物

a. 訓練センター棟（鉄筋コンクリート2階建て・旧犬舎含む）：826 m²

b. 観察犬舎（鉄骨平屋建て・犬室4室）：94.60 m²

c. ハーネス研修センター（木造2階建て・宿泊室3室）：122.84 m²

d. 木香テラス（木造一部2階建て）：540.39 m²